

れいはいはさいこうのしゅくぶ

まいにち
れいはい

わたしを あいしてくださる かみさまに
さいこうの えいこうを ささげましょう

テモテに ついて



いのり

しかいしゃ

しとしんじょう

みんなで

さんび

さんびか 300 ばん (イエスにゆけば) あなたのみにことばは (2018 ねんこどもさんび)



せいしよ

I テモテ 1:1~2

I テモテ 1:1~2 わたし たちの すく めし なる かみ わたし たちの のぞ み なる キリスト・イエス との めいれい による、キリスト・イエスの 使徒 パウロ から、 信仰 による 真実 の わが子 テモテ へ。 父 なる 神 と 私 たちの 主 なる キリスト・イエス から、 恵み と あわれみ と 平安 と が あります よう に。



みことば

テモテに ついて

しかいしゃ

テモテという名前は、神様をうやまい、ほめたたえる者という意味があります。幼いときから、お母さんのユニケとおばあさんのロイスを通して、聖書を知っていました。伝道と宣教のために、幼いときから、神様に特別に呼ばれた人でした。

使徒パウロは、テモテを「真実のわが子」と言って、キリストにあって、愛していました。テモテは使徒パウロの伝道旅行に最後までともにいました。

テモテは、年が若かったのですが、教会の中で信徒たちに福音を伝えて、信徒たちを立て、教会を復興させた牧会者でした。

神様は、私をテモテのように、幼いときから聖書とイエス・キリストを知って、福音を伝えるキリストの弟子として特別に呼んでくださいました。



いのり

いっしょに おおきなこえで
いのりましょう

ちなる かみさま、ありがとうございます！ せかいふくいんかをする ぼくしせんせいと パパとママに あわせてくださって ほんとうに ありがとうございます。わたしも テモテのように おおくの ひとを いかして たてる キリストのでしに なりたいです。たすけてください。 イエス・キリストの おなまえに よって おいのりします。 アーメン



しゅのいのり

いっしょに しゅのいのりを いのって れいはいを おえましょう

フォーラム

きょうの みことばを きいて パパとママと はなしを しましょう

3日

4日

5日

6日

7日

8日

まいにち
チェックしよう

げつよう

かよう

すいよう

もくよう

きんよう

どよう

133とは、みことばを 1にち 3かい 3かいずつ よめば
いっしゅうかんに おぼえることが できるという いみです。

03

あまくて ふしぎな かみさまの みことばを まいにち よみましょう。
よく みえる ところに はっておいて いっしゅうかん
くりかえし よんで みことばを おぼえましょう

げつようび



ききなさい。イスラエル。

しゅは わたしたちの かみ。

しゅは ただ ひとりである。

こころを つくし、

せいしんを つくし、

ちからを つくして、

あなたのかみ、

しゅを あいしなさい。

しんめいき6しょう4~5せつの みことば

きりはりしょう

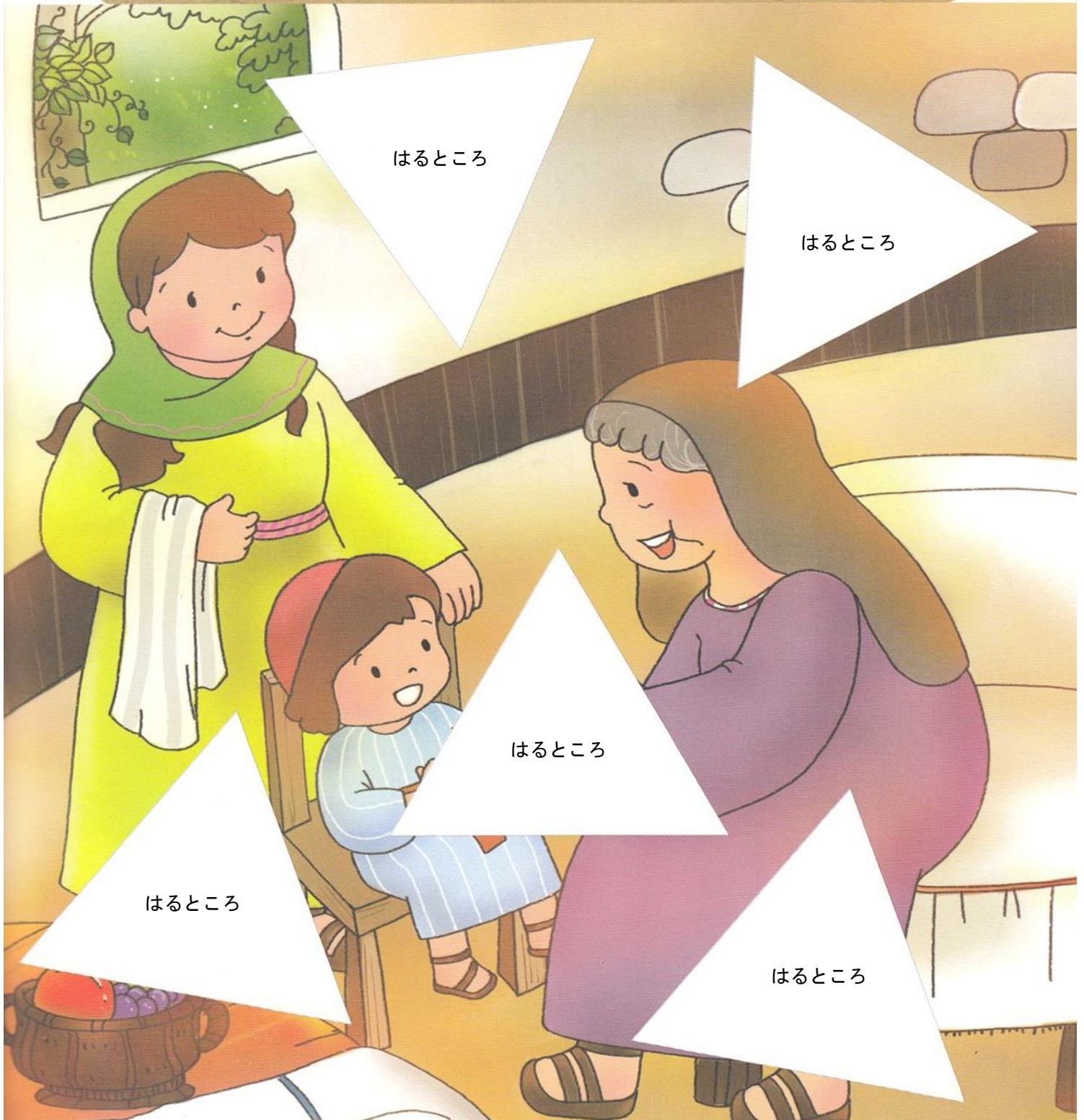
ちよき ちよき

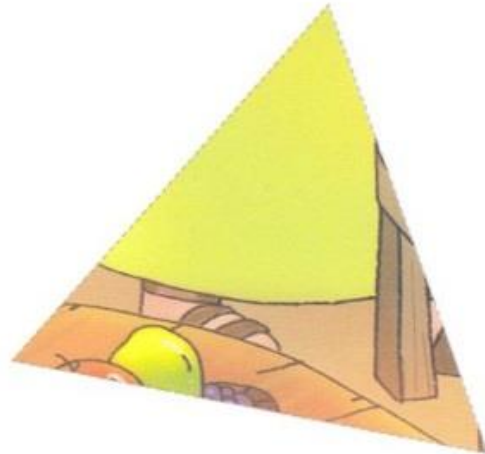
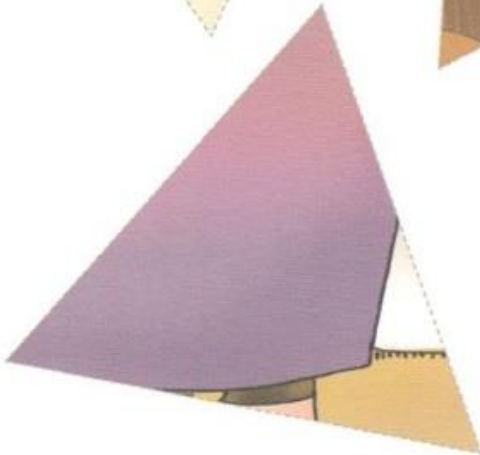
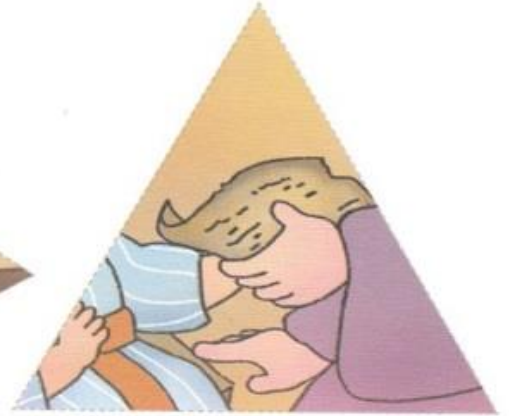
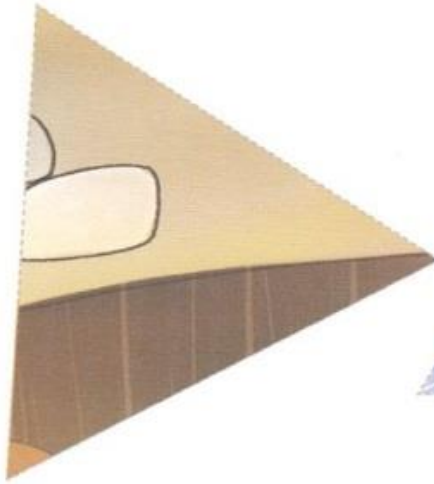
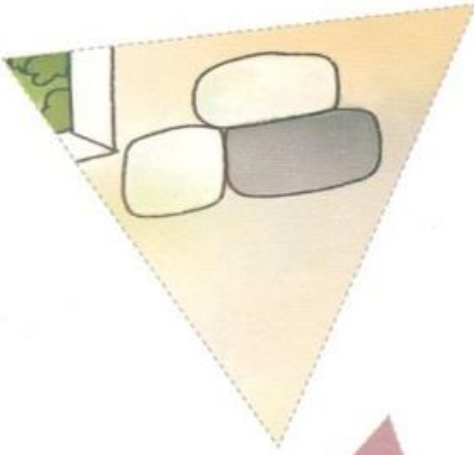
きって はりましょう



テモテは、おさないときから、おかあさんユニケと、おばあさんロイスを
とおして せいしよを するように になりました。わたしたちの
かていにも わたしに せいしよを はなしてくれる パパとママが
いることは、おおきな しゆくふくです。したの えの あいている
ところに あう えを つぎの ページから きりとって
はりましょう。

じゅんぴする もの： はさみ のり つぎのページ





きょうも パパとママと いっしょに れいはいしましょう。
きょうの みことばで じゅうような たんごを もういちど
かんがえてみましょう。
したの ないようを よんで じゅうような たんごを
なぞって かきましょう。



おさないときから、おかあさんのユニケと

おばあさんのロイスを とおして、

せいしよを していました。

でんどうと せんきょうの ために、

おさないときから、かみさまに

とくべつに よばれた ひとでした。

かみさまは、わたしを テモテのように、

おさないときから せいしよと

イエス・キリストを して、

ふくいんを つたえる

キリストの でし として

とくべつに よんでくださいました。

さがして いろきぬろう

どこ？

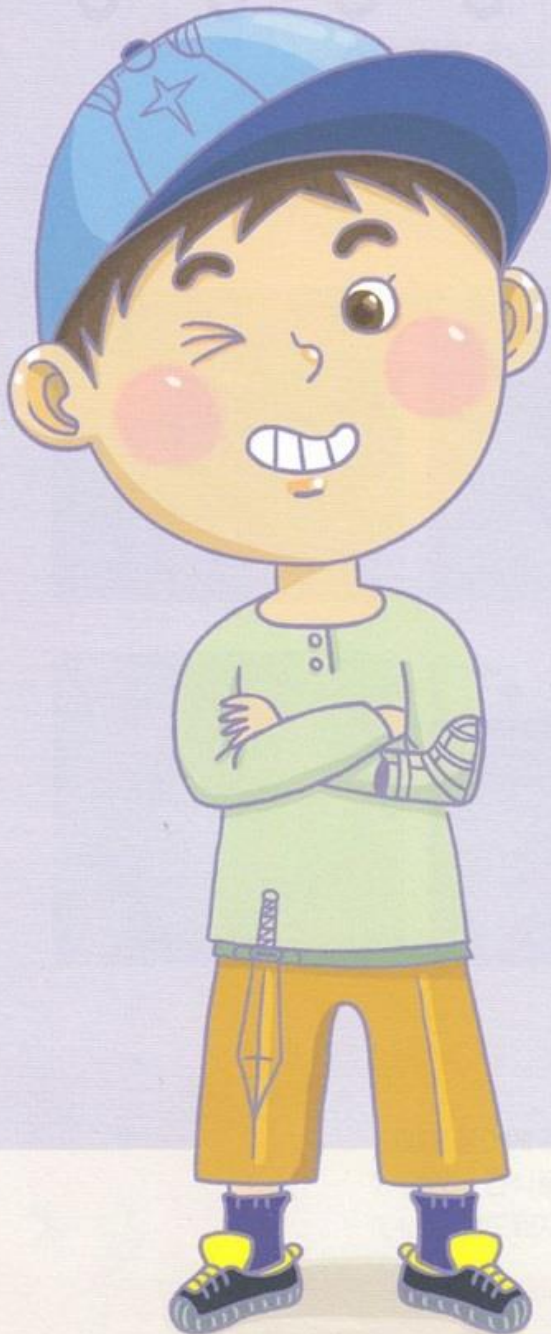
かくれている えを みつけたり きれいに いろを
ぬったり しましょう



もくようび

しとパウロの でしとして エペソきょうかいに つかえていた
テモテは おさない ときから せんきょうの ために かみさまに
とくべつに ふくいんを うけた ぼくしせんせいでした。
わたしも テモテのように おさないときから ふくいんを
しらせてもらい キリストの でしとして よんでくださいました。
したの えに かくれている えを みつけましょう。

かくれている え | すくいのかぶと、みことばの つるぎ、しんこうのおおだて
せいぎの むねあて、しんりの おび、ふくいんの くつ



ひょうげんしょう

ひそひそ

パパとママと いっしょに おはなしして
かみさまが よろこばれる かんがえ ことば こうどうを
えで ひょうげんしましょう。

かみさまは テモテが おかあさんの おなかの なかに はいる
まえから テモテへの けいかくを もっておられました。
かみのこどもは だれでも かみさまの とくべつな けいかくが
あります。 パパとママと はなしを して えか じで
ひょうげんしましょう。

A large blank white page with a spiral binding on the left side, intended for drawing or writing. The page is set against a light orange background.

たのしい ワークをして いっしゅうかんの みことばを
ここに きざみましょう



どうぶ

わたしは だれの ですか。 ぼくしせんせい、 でんどうしせんせい
きょうかいがっこうの せんせい、 パパやママ、 おじいさん、 おばあさん…
わたしは だれを とおして かみさまの はなしを いちばん たくさん
きいていますか。 わたしを でんどうでしとして そだててくれる
ひとに かんしゃの ところを つたえましょう。

じゅんぴするもの | かんしゃのてがみ、おいしい おかし(すこし)、きれいな ほうそうし

かみさまの はなしを
いちばん たくさん きかせて くれる ひとは だれですか
かんしゃを つたえる レムナント



1. きれいな かみに かんしゃの てがみを かきましょう
2. おいしい おかしを きれいに つつみましょう
3. わたしを でんどうでしとして そだててくれる ひとに かんしゃして わたしましょう。